

施策評価シート

記載年月	令和4年9月
対象年度	令和3年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	076	広報活動・情報公開の充実				
総合計画	基本目標	総合計画の実現に向けて（行財政運営）			主担当部課名	政策総務部 広報課
	基本施策	01	市民の参画意欲を高める市政運営			
めざす姿	市民誰もが、本市の情報を簡便に入手することができ、行政サービスを利用したり、様々な活動を行ったりしています。また、市民が市政への関心を高め、積極的に市政情報を入手し、本市と協働で地域課題の解決に取り組んでいます。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	262,304,000	94,727,000	84,442,000	91,684,000	92,257,000	90,385,000
国庫支出金	29,000	29,000	25,000	25,000	21,000	25,000
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	72,000,000	0	0	0	0	0
その他	61,611,000	114,000	221,000	245,000	145,000	172,000
一般財源	128,664,000	94,584,000	84,196,000	91,414,000	92,091,000	90,188,000
予算現額	239,069,000	94,479,000	86,327,000	87,125,000	86,683,000	0
決算額	230,426,989	92,649,644	86,052,310	81,067,503	82,642,774	0
国庫支出金	7,229,000	25,000	25,000	0	25,000	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	67,000,000	0	0	0	0	0
その他	58,113,123	204,280	204,307	94,364	77,540	0
一般財源	98,084,866	92,420,364	85,823,003	80,973,139	82,540,234	0
執行率	96.4	98.1	99.7	93.0	95.3	0.0
(人件費)						
職員数	8.34	8.34	8.35	8.35	7.35	0.00
職員人件費	64,092,677	65,487,098	67,066,824	64,616,776	57,016,111	0
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0	3,228,720	0
(間接経費)						
間接経費	6,298,315	6,494,942	6,618,509	6,538,263	6,851,191	0
総コスト	300,817,981	164,631,684	159,737,643	152,222,542	149,738,796	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
市政情報を容易に入手できないと感じる市民の割合	18.9	実績	16.6	16.9	22.1	20.2	15
	%	達成率	90.4	88.8	67.9	74.3	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

新型コロナウイルス感染症が流行し始めた令和2年度から、市政情報が容易に取得できないと感じる方が増えた。ワクチンに関することも含め、広報紙やホームページで積極的な周知を図ったものの、情報発信の方法に課題があると考えられる。今後、さらにわかりやすい情報発信に努め、市政情報を簡便に入手できるように配慮するとともに、情報の入手手段について周知を図っていく必要がある。

4 施策の進ちよく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちよく状況	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている
達成できている点	▽広報紙の特集ページ作成に向け、掲載内容の精査や記事の記載方法を変更。 ▽文書検索目録の公開を開始。	▽文書検索目録を継続して公開。	▽10月11日号を全戸配布し、市政情報の各種発信媒体を紹介。 ▽文書検索目録を継続して公開。	▽広報紙を多言語化できるアプリを導入した。 ▽ホームページで広報紙の全文のテキスト掲載を開始した。 ▽文書検索目録を継続して公開。
達成できていない点	▽広報紙におけるより訴求力のある紙面づくり（特集など）	▽情報入手手段の周知と促進	▽市のホームページの探しやすさの改善	

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>広報紙は平成28年度にフルカラー化し、新聞折込み・希望する方への戸別配布により配っているほか、市内の公共施設・駅・ファミリーマート・セブンイレブンに配架している。スマートフォンへの対応として、平成29年4月1日号から行政情報アプリ「マチイロ」、令和3年4月1日号から多言語対応アプリ「カタログポケット」で配信している。</p> <p>市のホームページは、アクセシビリティに配慮した構成となっており、広報紙に掲載する内容のほか、即時に発信する必要がある情報を掲載している。令和3年4月1日号からは、広報紙の内容をホームページにテキストデータで掲載することで、視覚障害者の読み上げに対応している。</p> <p>そのほかの媒体として、市公式・ふちゅこまのアカウントでのツイッター、平成24年度に開始したメール配信サービス、わたしの便利帳（令和元年度更新）・市勢要覧の刊行などにより、市政情報や府中市の魅力を市内外に発信している。</p> <p>市政情報公開室や市政情報センターにおいて、市政情報の積極的な発信及び公開を進めてきた。また、公文書の開示請求に対し、個人情報の保護に配慮しつつ、請求者が必要とする公文書の迅速な開示を行ったほか、継続して文書検索目録の公開をホームページ上で行った。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>市民の様々な活動に応じて、必要とする情報や情報を得るための手段も多様化しているため、より効果的かつ効率的な情報提供が求められている。また、提供した情報をより市民に入手してもらえよう、情報入手手段について周知する必要がある。</p>
今後の展開
<p>ホームページでの情報発信のニーズは年々高まっており、平成26年にリニューアルし、より利用しやすいものに改善したが、視認性や検索性の向上を図るために、新たな機能を追加するバージョンアップが必要と考えられる。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。
また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 3年度		R 4年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 情報公開・個人情報保護事業	30		365,000	228,883	3,677,000	情報公開制度及び個人情報の保護 に関して適正な運営を図る。	B	1
2 市政情報公開室運営事業	30		3,206,000	3,008,131	3,289,000	市政情報公開室の運営	C	1
3 市政情報センター運営事業	30		4,618,000	4,422,316	4,530,000	市政情報センターの運営	B	1
4 広報事業	30		84,068,000	74,983,444	78,889,000	市民が必要とする情報、市が伝え たい情報の発信	B	1
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			92,257,000	82,642,774	90,385,000			

施策評価シート

記載年月	令和4年9月
対象年度	令和3年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	077	広聴活動の充実				
総合計画	基本目標	総合計画の実現に向けて（行財政運営）			担当部課名	政策総務部 広報課
	基本施策	01	市民の参画意欲を高める市政運営			
めざす姿	公正・透明な市政運営の中で、市民が市政に関心を持ち、様々な手段で意見を述べています。一方、市は、多くの意見の中からの的確に市民ニーズを把握し、市政運営に反映しています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	2,461,000	2,341,000	2,617,000	2,537,000	2,413,000	2,542,000
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	45,000	45,000	46,000	50,000	50,000	50,000
一般財源	2,416,000	2,296,000	2,571,000	2,487,000	2,363,000	2,492,000
予算現額	2,312,000	2,341,000	2,242,000	2,519,000	2,403,000	0
決算額	2,083,749	2,142,158	2,224,423	2,203,918	2,198,819	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	31,140	54,640	56,040	76,690	140,760	0
一般財源	2,052,609	2,087,518	2,168,383	2,127,228	2,058,059	0
執行率	90.1	91.5	99.2	87.5	91.5	0.0
(人件費)						
職員数	1.18	1.18	1.00	1.00	1.00	0.00
職員人件費	9,078,283	9,265,561	8,031,955	7,738,536	7,757,294	0
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0	0	0
(間接経費)						
間接経費	892,112	918,947	792,634	783,025	820,501	0
総コスト	12,054,144	12,326,666	11,049,012	10,725,479	10,776,614	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
市民の意見を聴く体制が整備されていないと感じる市民の割合	25.9	実績	17.3	19.4	21.8	21.4	15
	%	達成率	86.7	77.3	68.8	70.1	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

第6次府中市総合計画後期基本計画の期間後半は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の対応として「市長と語る会」などの市政懇談会の中止又は縮小を行ったことや新型コロナウイルス感染症関連の問合せが増加したことから、通常時とは異なる状況が生じており、指標に影響が生じた可能性がある。

4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている
達成できている点	市政懇談会や市政世論調査などを計画どおり実施できた。 なお、市長と語る会では、外国人留学生や大学生との懇談を行い、若者の意見を聞くことができた。	市政懇談会や市政世論調査などを計画どおり実施できた。 なお、市長と語る会では、高校生との懇談を行い、若者の意見を聞くことができた。	一部を中止、縮小したが、市政懇談会や市政世論調査などを実施できた。	市政懇談会や市政世論調査などを一部縮小したものの計画どおり実施できた。 なお、市長と語る会では、大学生等との懇談を行い、若者の意見を聞くことができた。
達成できていない点				

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果

市政懇談会として、自治会長やPTAとの懇談会に加え、平成24年度から市長と語る会を実施することで、市長が直接市民の声を聞く機会を増やし、市民の意見や要望を的確に把握し、迅速に市政に反映できるようになった。
市政世論調査を継続して実施することで、市民の意見や要望の経過的な変化やその時々課題が把握でき、事業を進めるうえで参考となった。

今後の課題、状況や市民ニーズの変化

人口構成などに起因する社会構造の急激な変化に伴い、その時々課題に対して適切に市民サービスが提供できるよう、よりの確な市民ニーズの把握が必要となる。また、市民の市政への積極的な参画を促すために、市民の意見が市政へどのように活用・反映されたかを市民にわかりやすく公表することが求められている。

今後の展開

市政懇談会を継続して実施する。
時勢の課題にあった特設設問など市政世論調査の充実を図る。
若者など様々な世代を対象に、より多くの市民の声が得られ、それに迅速に答えることができる広聴手段を研究する。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の前算額と差が生じる場合があります。
また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 3年度		R 4年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 広聴事業	30		2,413,000	2,198,819	2,542,000	市政に対する意見・要望等を聴取し、今後の行政運営上の参考に資する。	B	1
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			2,413,000	2,198,819	2,542,000			